

# ASUKU ASK



# 10

2025

No.441



## ひだまり館 リニューアル 1周年

### 夏祭り 8/7



◀ 杉くんの駄菓子屋さん。手作りのくじや懐かしいお菓子が並んでいました



▶ げんき館会場。豆腐やプリン、豆腐のピシソースの試食を行いました



▶ レンタルボックスで紹介している絵本の読み聞かせ。子ども達の心に温かい物語が広がっていきます

### ひだまり館 1周年夏祭り

ひだまり館リニューアル1周年夏祭りをW.Coつむぎのおかが中心となり、おかざきエリア、職員と一緒に連携して開催しました。

ひだまり館会場では、おにぎり弁当、焼きそば、かき氷などの販売や地域で居場所づくりをしている



▲ 1階カフェコーナー  
多世代で賑わいました

「杉くんの駄菓子屋さん」、スポーツスタッキングや子ども店長によるゲームコーナー、レンタルボックスでつながった人達のワークショップや絵本の読み聞かせ、げんき館会場では、おとうふ工房いしかわと生活クラブコーナーで消費材の販売や試食を行いました。



▲ 作家さん達のワークショップ  
親子で楽しむ姿が見られました

### 地域のつながりを大切に

地域の人が多く訪れ、出店者、スタッフあわせて約200人が集まり大盛況でした。

この1年でたくさんのつながりが生まれています。人と人をつなぎ、安心して暮らせる地域づくりをすすめていきます。

(ワーカーズ・コレクティブ  
つむぎのおか 代表 本田 ゆみ)



▲ お豆腐工房いしかわのきらず揚げつめ放題と豆腐のアピールをしました

### contents

P1 ひだまり館リニューアル1周年夏祭り

P2 第52回庄内交流会

P3 みんなでパクパクACTION  
おとうふ、食べてますか？

P4 とよたパクパク★展示会  
Rびん回収率UPキャンペーン実施中!

参加申込  
QR有



この機関紙は、責任ある森林管理をしている林業者を応援し、世界の森林保全貢献につながるFSC® 認証紙を使用しています。



# 第52回庄内交流会

7月20~23



今年で52年目を迎えた「庄内交流会」が、7月20日から23日までの4日間、山形県の庄内地域で開催されました。1974年に「自分たちの食べ物がつくれる産地を見たい」という組合員の思いから始まったこの交流会は、生活クラブの農畜産物の最大の生産拠点である庄内地域を訪れ、生産者と直接対話できる貴重な機会となっています。全国各地から集まった組合員は、提携するお米をはじめとする産地の現状を、自身の目でしっかりと確かめました。生活クラブ愛知からも3人が参加し、実り多い交流会の感想を寄せてくれました。



▲全国から集まった組合員と庄内の生産者  
生活クラブと提携する庄内地域の生産者は13にもものぼります



▲酒田京田ミートセンター、1頭をまるごといただく大切さを学びました

## 「生活クラブ」を実感

異常気象や物価高、様々な課題がある中で、どの生産者からも安全な消費材をつくり続けていきたいという熱い思いが伝わってきました。ともにつくってきた消費材をしっかりと食べていかなければ、「これが生活クラブ」を実感した4日間でした。  
(理事 本田 ゆみ)



▲共同開発米部会副会長 阿部健五さん  
環境にやさしい米作りに取り組んでいます

## 生産者の想いに感謝

普段から利用している消費材がどのように作られているかを知れたのと、生産者の想いなど胸いっぱい交流会でした。交流会では消費材の生産過程や生産者の想いに触れ、心温まる時間に。昨年の豪雨復旧に駆けつけた組合員・職員への感謝の言葉もありました。  
(名古屋センター長 菊地 亨)



▲鳥海山をバックに広がる田んぼの風景

## 庄内の魅力を伝えたい

「生活クラブの食料庫」と言われる庄内をまるごと堪能してきました。そして、全国のたくさんの仲間と出会い、力をもらいました。多くの方に現地を感じたこと、生産者からのメッセージを伝えていきたいです。  
こだま  
(消費委員 樹神 結花)

## 庄内から広がる「FEC自給ネットワーク」

「食」の提携から始まった関係は、今では再生可能エネルギーの普及や福祉・共助など、生産地と消費地が共に課題を解決するパートナーシップへと発展してきました。移住拠点としての「TOCHiTO」が2023年にオープンし、地域との交流がすすんでいます。「食(Food)」「エネルギー(Energy)」「福祉(Care)」をできる限り庄内地域で自給し、連携しながら持続可能な社会をめざす「庄内FEC自給ネットワーク構想」を推進しています。



▲つながるローカルSDGs  
庄内地域編ムービー



▲おとうふ工房いしかわのもめん豆腐と絹ごし豆腐



▲週刊・生活クラブ愛知

## 「週刊・生活クラブ愛知」に掲載、予約が便利

私たちが共同購入している、愛知県産大豆を使用した「もめん豆腐」「絹ごし豆腐」は音羽米・下津醤油・わっぱんのパン等とともに「週刊・生活クラブ愛知」に掲載されています。この愛知のオリジナル消費材が掲載されているカタログは白黒ですが、eくらぶでのWEBカタログならカラーで見ることができます。

豆腐の生産者である「おとうふ工房いしかわ」の消費材は、豆腐2種類の他にも、あつあげ・肉厚油揚げ・がんも2種類、おからパウダー2種類があります。特に「もめん豆腐」「絹ごし豆腐」はぜひ予約しての利用をおすすめします。豆腐をはじめとした愛知の美味しい消費材を、みんなで利用していきましょう。

(けやきエリア 有働 恵子)



◀お料理おから

おとうふ工房いしかわの「お料理おから」は粗めでハンバーグや卵の花煮に。「おからパウダー 細かめタイプ」はスープや炒め物のとろみ付けに使えます。食物繊維とたんぱく質を手軽に取れる食材として再注目されています。

## おからパウダーを使ったレシピ

**コーンポタージュ** おからパウダーでとろみ付け

- 材料(4人分)
- ・玉ねぎ(スライス) 1/2個
  - ・バター 小さじ2
  - ・スイートコーン缶(クリーム) 2缶
  - ・コンソメ顆粒 1袋
  - ・おからパウダー 大さじ2
  - ・パステライズド牛乳 2カップ
  - ・塩・こしょう 各少々

- ①薄くスライスした玉ねぎをバターで炒める。
- ②コーン缶、コンソメ、おからパウダーを加えて煮立たせる。牛乳を加えて混ぜたら、煮立たせないように温める。
- ③塩・こしょうはお好みで。



▲おからパウダー

**おからツナサラダ** おからと豆乳でヘルシーに

- 材料(2人分)
- ・おからパウダー 25g
  - ・豆乳 100ml
  - ・きゅうり 1/4本
  - ・まぐろスープ缶 1缶
  - ・スイートコーン缶(粒) 1/2缶
  - ・マヨネーズ 大さじ3
  - ・塩・こしょう

- ①おからパウダーと豆乳をよく混ぜる。
- ②①に薄切りにしたきゅうり、まぐろ缶、コーン、マヨネーズを加えて混ぜる。

## 毎日の食卓におとうふを

毎日の味噌汁には、おとうふの出番が多いですよ。そしてこれから寒くなる時期にはやっぱり鍋! キムチ鍋や海鮮鍋にもおとうふは、マストですよ。

おとうふの主原料である大豆は「畑のお肉」とも言われ、良質なタンパク質が多く含まれています。おとうふの副産物であるおからも利用して大豆を丸ごと食べていきましょう。

7/20参議院選挙が行われた。投票率が伸び、市民の政治への参加が広がったことはよかったです。一方で争点の一つとなった排外主義の動きが気になる。▼賃金の停滞、物価の高騰、社会保障の弱体化等、不安の背景はあるが、そのはけ口として何者かを敵にする風潮には危機感を覚える。▼対立構造の行きつく先として、今もウクライナとパレスチナ自治区ガザ地区では、国際法を無視した泥沼の戦争で、市民が甚大な犠牲を強いられています。▼対立や分断ではなく、誰一人取り残さない社会の実現に向けた対話が大切だ。2025年は戦後80年を迎える。この節目を機に、共生・平和の大切さを再確認していきたい。

(常勤理事 福田大輔)



## 8月事業報告

組合員数	加入	脱退
11,015人	46人	-117人
出資金	1人当り出資金	
1,370,969 千円	123,665 円	
供給高	1人当り供給高	
277,510 千円	26,302 円	

▼共済加入件数

ハグくみ	CO・OP共済	エコロ共済
1,333 件	4,735 件	8,554 件

## 生活クラブでんき契約者

累計449件(7月)

再エネ100%プラン	25件
時間帯別プラン	14件

## 今月のリユース率

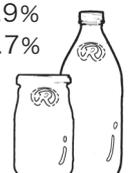
ビン 回収率(7月)

900mlびん…102.5%  
500mlびん…82.9%  
Rびん全体 …84.7%



生活クラブ  
でんき

グリーン  
システム  
30th  
Reuse & Recycle



「伊達巻・ぐちかまぼこ」の  
こめや食品の学習会と  
試食もできます！



3時間  
無料駐車場  
あり

生活クラブの

# とよたパクパク★展示会

10月11日(土)・12日(日) 各日 10:00~16:00

会場：豊田市産業文化センター(豊田市小坂本町1-25)  
豊田市駅徒歩7分・新豊田駅徒歩4分

## 【出展予定生産者】

ベストファイブ(スーツ・シャツ)、PeaPod(シルク製品)、パラマ  
ウント(くつ)、ファーレ(婦人服)、しむら(スキンケア)、アイ・メイ  
ト(めがね)、東京真珠(真珠・宝飾品)、山甚物産(マットレス)、紀  
伊半島地域協議会(農産物ほか)など。

お気軽にお越しください。スーツ・くつ・めがねコーナーは予約がおすすめ！



▲(株)しむら



▲PeaPod



▲山甚物産(株)



▲ワーカーズ・コレクティブ 歩



9/26×切

スーツ・くつ・めがねコーナーの予約は  
こちらから  
当日の試食お手伝いなど組合員スタッフ  
も募集中！ 9/26×切



こめや学習会  
10:30~12:00

▼参加はこちら



## Rびん回収率UPキャンペーン実施中！

【参加方法】 応募期間：11月29日(土)まで  
キャンペーン期間中に、リユースびんを  
いずれか3本返却して応募すると、抽選で  
800名に素敵なプレゼントが当たります！



NEW

10月から料理酒びん(茶色)もリユース対象  
になりました。詳しくはこちら →



生活クラブ愛知  
公式LINE  
はじめました！

友だち登録をお願いします ▶▶  
リニューアルしてアドレスが変わりました！  
すでにお友達の方もお手数ですが  
再登録をお願いします！



## 組織再編で描く our story

### ◆やりたいこと集め

ワークショップ参加者を募るチラ  
シには、あえて「組織再編」「エリア」  
「ブロック化」の文字を入れませんでした。なぜなら、エリアからブロック  
化する組織再編のためのワーク  
ショップではなく、「生活クラブを道  
具にやりたいこと」のある人を募る  
ワークショップだからです。

今までどうだったか…は、関係あ  
りません。そして「〇〇してほしい」  
「〇〇してくれないのか」もNG  
ワードです。「言った人がやる」「欲  
しいと思った人が作る」…です。

### ◆共感をひろげる

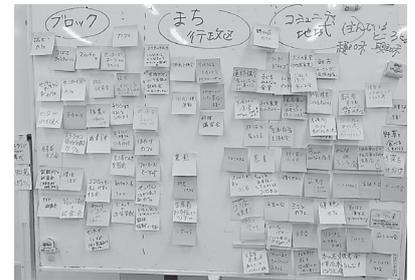
「やりたい」と思ったら手を挙  
げ、仲間(共感者)を募ります。「私  
のやりたい」を「みんなのやりた  
い」にするためです。

もしかしたら、この「共感を広げ  
る」こそが、キーになるのではな  
いでしょうか。

仲間をどう集めるのか、声かけ  
先(コミュニティ)をどう充実させ  
ていくのか、集めた声をどうやっ  
てカタチにするのか。その導線を考  
えるのが「新しい組織(ブロック)」  
の役割なのかもしれません。

### ◆とりあえず「やってみる」

ワークショップを通して、尾張名  
古屋・西三河・東三河のブロック  
準備会が立ち上げられました。今後  
の具体的な実践が大事です。とり  
あえず「やってみる」をスタートし  
ます！ (理事長 中野 京子)



▲「やりたいこと」があふれました